

平成28年度決算報告

去る 7月 4日開催の第95回組合会において平成28年度決算が承認されました。

ここにその概要をお知らせします。

一 般 勘 定

●決算額

	科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
収 入	一 般 保 険 料	4,113,909	496,250
	国 庫 負 担 金	1,624	196
	調 整 保 険 料	54,798	6,610
	別 途 積 立 金 繰 入	100,000	12,063
	財 政 調 整 事 業 交 付 金	56,966	6,872
	雑 収 入 等	34,330	4,140
	合 計	4,361,627	526,131
	経 常 収 入 合 計	4,149,863	500,587
支 出	保 険 給 付 費	1,985,105	239,458
	法定給付費	1,977,997	238,601
	付加給付費	7,108	857
	納 付 金	1,503,340	181,344
	前期高齢者納付金	634,901	76,586
	後期高齢者支援金	808,499	97,527
	病床転換支援金	5	1
	退職者給付拠出金	59,918	7,228
	老人保健拠出金	17	2
	保 健 事 業 費	127,965	15,436
	還 付 金	233	28
	財 政 調 整 事 業 拠 出 金	54,740	6,603
	事 務 費	70,624	8,519
	連 合 会 費 ・ そ の 他	5,639	680
合 計	3,747,646	452,068	
経 常 支 出 合 計	3,692,903	445,465	

差 引 残 金	613,981千円
経 常 収 支 差 引 額	456,960千円

●平成28年度決算

平成28年度は、保険料収入における下記に記載の被保険者数(平均)、平均標準報酬月額(平均)、総標準賞与額(年間合計)共に予算数値を上回り、特に総標準賞与額(年間合計)は予算数値を大きく上回ったことで、保険料収入にとって好結果となりました。

また、支出においても前期高齢者納付金が減額となったことで、財政面において安定した決算となりました。

平成28年度の収支は、別途積立金より1億円繰入れていますので、**実質5億1,398万1千円**の黒字となりました。

なお、上記差引残金について、財政調整事業繰越金5万4千円を除き6億1,392万7千円を別途積立金に組み入れ処分いたしました。

●一般勘定基礎数値等(前年度との比較)

項目	28年度	27年度
被保険者数(平均)	8,290人	8,072人
平均標準報酬月額(平均)	336,970円	333,578円
総標準賞与額(年間合計)	8,941,657千円	8,334,076千円
平均年齢	41.29歳	41.05歳
被扶養者数(3月末)	7,205人	7,236人
保険料率(調整保険料を含む)	99/1000	99/1000

介護勘定

●決算額

	科目	決算額(千円)	介護第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
収入	保険料	385,342	93,963
	繰入金	10,000	2,438
	雑収入	16	4
	合計	395,358	96,405
支出	介護納付金	351,654	85,749
	介護保険料還付金	30	7
	合計	351,684	85,756

差引残金	43,674千円
------	----------

平成28年度の収支は、準備金より1,000万円繰入れていますので、**実質3,367万4千円**の黒字となりました。

なお、上記差引残金について、全額を準備金として組み入れ処分いたしました。

●介護勘定基礎数値等(前年度との比較)

項目	28年度	27年度
介護保険第2号被保険者数(平均)	5,697人	5,520人
介護保険第2号被保険者たる被保険者数(平均)	3,929人	3,765人
特定被保険者数(平均)	172人	188人
平均標準報酬月額(平均)	388,745円	385,537円
総標準賞与額(年間合計)	4,974,348千円	4,543,932千円
保険料率	16/1000	16/1000

科目の説明

■一般保険料

健保財政の基礎となる保険料です。

■国庫負担金

事務費に対する補助として国から交付される。

■調整保険料

健保組合間の助け合い事業のための保険料。

■保険給付費

みなさんの医療費や各種給付金の費用。
法定給付費と付加給付費(組合独自)があります。

■老人保健拠出金

老人保健制度に対して、健保組合など各制度が費用を出し合うもの。

■退職者給付拠出金

退職者医療制度に基づく拠出金です。

■保健事業費

人間ドック、生活習慣病検診などの疾病予防や体育奨励、保健指導宣伝などの費用。

支援金と納付金について

被保険者の方や事業所が納める保険料は、被保険者のご家族の医療費や給付金の保険給付費のほか、後期高齢者医療制度等の医療費を支援するためにも支出されています。

●後期高齢者支援金 [75歳以上の方を対象]

後期高齢者医療制度の財源は、公費(国)、被保険者の保険料、健康保険組合等の支援金で賄われます。

このうち、公費約5割、被保険者の保険料1割で、約4割を健康保険組合等が「後期高齢者支援金」として負担します。

●前期高齢者納付金 [65歳以上75歳未満の方を対象]

前期高齢者の給付費は、保険者間の負担の不均衡について、各保険者の加入者数に応じて調整されます。

調整は、全保険者の前期高齢者の平均加入率と、各保険者の前期高齢者の加入率を比較して行われますが、前期高齢者加入率の低い健康保険組合等は、「前期高齢者納付金」を負担することになります。

損益計算書（一般勘定）

自平成28年 4月 1日 至平成29年 3月31日

(単位:千円)

借方		貸方	
経常損益			
事業損益			
保険給付費	1,985,105	健康保険収入	4,116,336
法定給付費	(1,977,997)	保険料収入	(4,114,712)
付加給付費	(7,108)	国庫負担金収入	(1,624)
納付金	1,503,340	その他	(0)
前期高齢者納付金	(634,901)	交付金	0
後期高齢者支援金	(808,499)	前期高齢者交付金	(0)
病床転換支援金	(5)		
日雇拋出金	(0)		
退職者給付拋出金	(59,918)		
老人保健拋出金	(17)		
保健事業費等	127,965	保健事業等収入	33,213
特定健康診査事業費	(4,115)	特定健康診査等事業収入	(0)
特定保健指導事業費	(1,064)	直営保養所利用料収入	(0)
直営保養所費	(0)	その他の施設利用料収入	(31,910)
その他保健事業費等	(122,786)	病院診療所収入	(0)
その他保健事業費	<122,786>	訪問看護事業収入	(0)
病院診療諸費	<0>	介護老人保健施設収入	(0)
訪問看護事業費	<0>	特定健康診査・保健指導補助金	(1,303)
介護老人保健施設費	<0>		
一般管理費	70,624		
事務所費	(70,532)		
組合会費	(92)		
その他事業費用	5,615	その他事業収益	0
退職給付引当金繰入	(3,150)	退職給付引当金戻入	(0)
保証金引当金繰入	(0)	保証金引当金戻入	(0)
減価償却費	(0)		
連合会費	(2,465)		
事業損益計	<u>3,692,649</u>		<u>4,149,549</u>
事業利益(▲損失)	456,900		
事業外損益			
支払利息	0	受取利息	319
その他事業外費用	24	その他事業外収益	798
事業外損益計	<u>24</u>		<u>1,117</u>
事業外利益(▲損失)	1,093		
経常損益計	<u>3,692,673</u>		<u>4,150,666</u>
経常利益(▲損失)	457,993		
特別損益			
財政調整事業拋出金	54,740	調整保険料収入	54,741
補助金等返還金支出	0	財政調整事業交付金	56,966
その他	0	国庫補助金収入	0
固定資産売却/廃却損	(0)	寄付金	0
固定資産評価損	(0)	補助金等追加収入	0
国債・社債等債権売却損	(0)	その他	0
国債・社債等債権評価損	(0)	固定資産売却益	(0)
		国債・社債等債権売却益	(0)
特別損益計	<u>54,740</u>		<u>111,707</u>
特別利益(▲損失)	56,967		
損益計	<u>3,747,413</u>		<u>4,262,373</u>
当期利益(▲損失)	514,960		